

○ 公表にあたって

本村における今年度の本調査につきましては、対象規模および個人情報保護・プライバシー配慮の観点から、具体的な数値および詳細な分析結果の公表は差し控えます。

本調査結果の傾向を学校教育全体の検証に活かし、今後の指導体制および教育環境の改善・充実につなげるための重点施策を以下のとおり公表いたします。

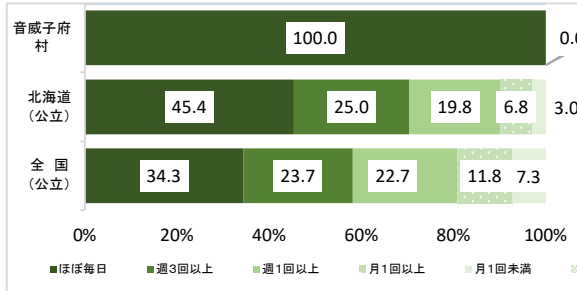
※なお、今年度の小学校における調査対象児童はおりません。

○ 質問調査の状況

小学校

<学校質問>

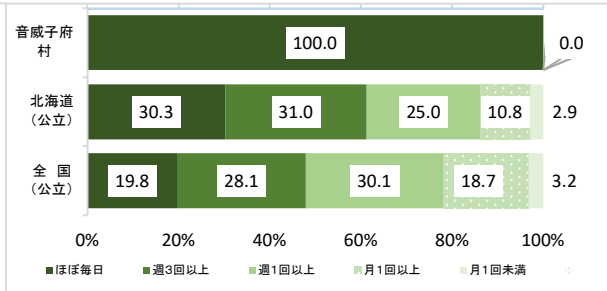
児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



中学校

<学校質問>

生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



○ 全体的な分析(学校としての取り組み成果と指導上の重点課題)

<学校・教育活動としての成果>

・基礎・基本の定着に向けた日常指導の充実とICTの有効活用

少人数環境を活かした丁寧な学習指導により、各教科の基盤となる基本的な知識・概念の定着を図る指導成果が出た。一人ひとりの学習状況や課題に応じたきめ細やかな指導体制の維持とともに、デジタルツールを積極的に活用した効果的な指導成果が出た。

・情報を読み取り活用させる学習機会の定着

日常の授業において文章や図表・資料等を活用した指導を定着させており、必要な情報を整理・要約して捉えさせる取り組みが推進されている。

・多角的思考・コミュニケーションを促す環境づくり

根拠を持って自身の考えを表現させたり、相手の立場を尊重しながら協議・調整させたりする学習場面の充実が進んでいる。

<指導上の重点課題・強化項目>

・根拠やデータを活用した論理的思考・検証力の育成

得られた情報や資料の傾向を活用しながら筋道を立てて説明・検証させたり、理解した内容を基に自らの考えをより深めさせたりする指導内容の拡充が必要。

・文章や資料全体の概要・要点を捉えさせる読解指導の推進

多様な文章や各種資料から、全体像や要旨(概要)を素早く的確に把握させる読解プロセスの指導強化が求められる。

<今後の改善方策>

① 思考力・判断力・表現力を高める指導の充実

・資料やデータを活用した批判的考察・説明力の育成

収集した情報や資料の傾向を分析し、根拠を明らかにしながら判断・説明させる授業づくりを促進する。

・読解に基づく「自らの考えの形成と共有」

読み取った情報をもとに自分自身の考えを形成し、互いに意見を深め・共有し合う学習場面を工夫・設定する。

② 概要把握・情報分析力を高める指導の強化

・多様な文章・資料の主旨・要点を捉えさせる指導

様々な文章や資料を扱う際、構造や文脈を意識しながら効率的・正確に概要を把握させる指導手法の向上に努める。